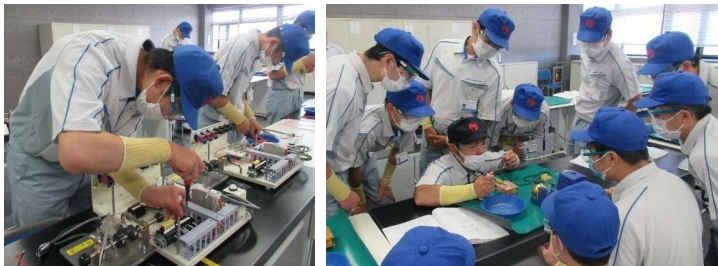


◆ 電気基礎実習 1班15～19日、2班 8～12日

電気基礎実習では、電気理論や各種電気機器を理解するために、配線作業やテスタを使用した電圧測定。また、電気だけでなく電子にも強くなってもらいたい事から、はんだ付けやブレッドボードを使用した電子回路作成も行います。



各電気機器の役割を学んだ後、電線の被覆剥き、端子の圧着、機器への配線までを訓練します。

■ S・M君

電気は身の回りで使われている便利なものですが、目で見ることができず、扱い方を間違えれば災害につながる危険性があることを学びました。実習中は作業前の4RKYを行うことで安全意識を高めて作業を行うことができました。



電子回路の組み立て実習や、プリント基板ではんだ付けの訓練なども行いました。

◆ 有接点制御実習 1班29～7/3日、2班 22～26日

押し釦やリレー、タイマーなどの電気制御機器の原理や配線方法を学び、ランプの点滅回路や、動力回路等を有接点回路で組み上げていきます。



制御回路を設計し電気回路図面を作成後、実際に電気配線から動作確認まで行っています。

◆ クラブ活動(書道)

週に1回、クラブ活動の中で今年も「書道」に取り組んでいます。9月に予定されている全豊田訓練生総合競技大会の文化の部へ出展し上位入賞を目標として活動しています。



今年は様々な活動に制限がある中、リーダーを中心にお互いに切磋琢磨しています。

◆ 空圧・油圧実習 1班 1～5日

先月に引き続き、1班が空圧・油圧実習となります。油圧実習では学園内では初めてとなる「共同作業」。作業指揮者の指示に従って作業を進め、指揮者は作業の進捗だけでなく安全監視をしたりと、実際の工場での作業を想定しての作業訓練を行います。



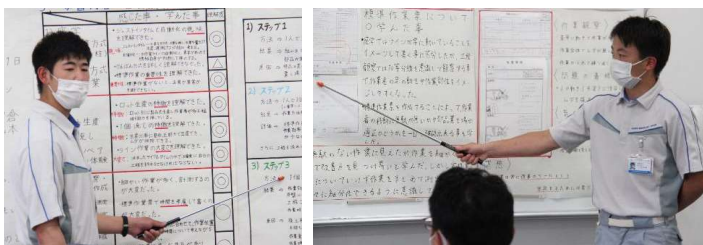
空圧制御や、シリンダーの分解組付けを通して仕組みや構造を学んでいきます。



油圧配管実習では作業指揮者を決め、手順急所を確認しながら指示を出していきます。

◆ 5日(金) TPS教育(成果報告会)

TPS教育で学んできた成果をチーム毎にデカビラにまとめて、学園内で報告を行いました。



緊張から表情も硬く、言葉に詰まる場面も...。このような報告会をいろいろな場面で設定し、卒業するまでには全員が堂々とプレゼンできるように訓練していきます。

■ S・T君

初めての報告会で不安な気持ちもありましたが、メンバーと協力して良い報告にしようと努力しました。今回の報告会で得た反省すべき点を改善し、次の機会へ活かして、よりよい報告ができるようにしていきます。

◆ 英会話

新型コロナの影響を受け、外部講師を招いての英会話の教育が困難となり、いかに教育のレベルを下げずに学園内で実施できるのかを検討し、本年度はDVD教材を利用した授業を行っています。さまざまな工夫をしながら、対面教育に劣ることのないようにモチベーションを維持しています。



訓練生にとっても慣れない教育スタイルですが、互いに声を掛け合いながら取り組んでいます。